

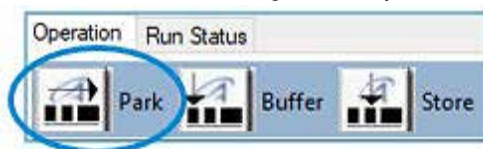
パラレルキャピラリー電気泳動システムの 長期保管



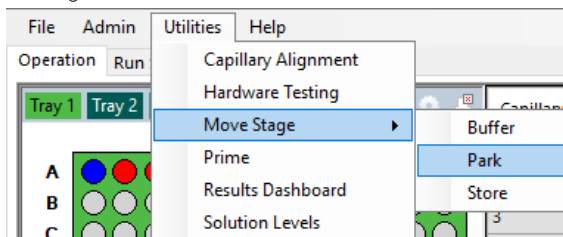
長期間にわたるダウンタイムへの備え

システムを長期間保管する場合、キャピラリーアレイはシステムに取り付けたままにしておく必要があります。

1. 装置のリザーバーにゲルが入っている状態にします。
 - a. 5200/5300/5400 Fragment Analyzer、Femto Pulse、ZAG DNA Analyzer : Full Conditioning を実行します。
 - b. Oligo Pro II : Gell Fill Step 3 を 15 分間に変更し実行します。
2. **[Park]** を選択して、Storage プレートに Drawer に移動します。
 - a. 5200/5300/5400 Fragment Analyzer、Femto Pulse、ZAG DNA Analyzer

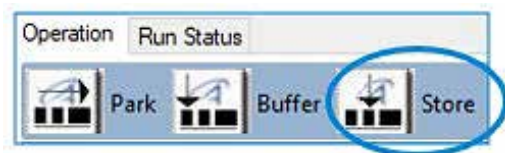


b. Oligo Pro II

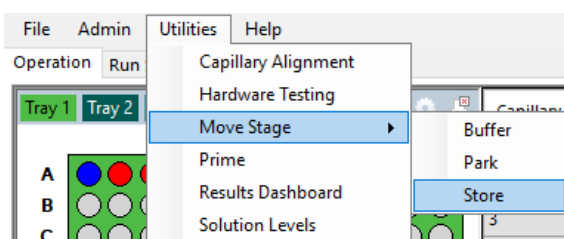


3. Storage プレート 新しいプレートと交換します。
 - a. 5200 Fragment Analyzer、Femto Pulse、Oligo Pro II (12 本キャピラリー) : Storage Solution をプレートの H 行すべての Well に分注し Drawer B にセットします。
 - b. Oligo Pro II System (24 本キャピラリー) : Storage Solution をプレートの G、H 行すべての Well に分注し Drawer B にセットします。
 - c. 5300/5400 Fragment Analyzer、ZAG DNA Analyzer、Oligo Pro II System : 200 μ L の Storage Solution を新しいプレートに分注し Drawer 3 もしくは Storage Drawer にセットします。
 - i) 48 本キャピラリー : A ~ D 行すべての Well
 - ii) 96 本キャピラリー : A ~ H 行すべての Well
4. **[Store]** を選択して、Storage プレートをキャピラリーの下に移動します。

- a. 5200/5300/5400 Fragment Analyzer、Femto Pulse、ZAG DNA Analyzer



- b. Oligo Pro II



5. ソフトウェアを閉じて、PC と装置の電源をオフにします。

長期のダウンタイム後のシステム起動

システムを長期保管した後は、Method B (キャピラリーをお湯に浸す) を実行してから、Method C (0.5 N NaOH による洗浄) を実行することを推奨します。

1. PC、装置、ソフトウェアを起動します。
2. 前述のステップ 2 ~ 4 の説明に従って、Storage Solution を交換します。
3. メンテナンスガイドの説明に従って、Method B (お湯に浸す) を実行します。*
4. メンテナンスガイドの説明に従って、Method C (0.5 N NaOH による洗浄) を実行します。*
5. 簡易マニュアルに従って、新しい Conditioning Solution とゲルを調製し、ソフトウェアの Solution levels で液量を更新して、分析メソッドあるいは Full Conditioning (Oligo Pro II の場合は、New Array Conditioning メソッド) を実施します。

* Oligo Pro II System では、Method B および Method C に関するメンテナンスガイドはありません。

1.0 mLのお湯 (65.5 ~ 93.3 °C) を分注したプレートをセットし、[Buffer] を選択してこの位置で 30 分間置いた後、NaOH Conditioning を実施します。

[お問い合わせ窓口]

アジレント・テクノロジー株式会社

本社 / 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1

●カスタマコンタクトセンター ☎ 0120-477-111

mail : email_japan@agilent.com

※仕様は予告なく変更する場合があります。

※本資料掲載の製品はすべて試験研究用です。

診断目的にご利用いただくことはできません。

G250703

www.agilent.com/genomics/genomics-jp

© Agilent Technologies, Inc. 2024

本書の一部または全部を画面による事前の許可なしに複製、改変、翻訳することは、著作権法で認められている場合を除き、法律で禁止されています。

Printed in Japan, October 10, 2024

5994-7837JAJP